

# JBCF GUIDE

# 2011

## 抜粋版

JBCF公式ホームページアドレス <http://www.jbcf.jp/>  
事務局へのお問い合わせEメールアドレス [info@jbcf.jp](mailto:info@jbcf.jp)

平成22年12月2日発行

一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟  
Japan Bicyclist Club Federation

# JBCF Road Series

ジェイビーシーエフ ロードシリーズ



J Pro Tour 2011 ライダーステイタス(個人資格)①～④を満たした選手を、4名以上保有すること。

※登録には選手全員がライダーステイタス(個人資格)を満たす必要があります。

下記を記載した資料を作成し、Eメールに添付すること。書式自由。

チーム名／代表者名／代表住所・郵便番号／代表電話／日中の連絡先(携帯電話など)／チームEメールアドレス

チーム概要・詳細／登録予定選手名簿(選手名・登録番号・生年月日・2010所属チーム・主な成績)／自己PR

#### 【J Pro Tour 追加申請 審査料】

(1) J Pro Tour 2011 追加申請を行うチームは審査料として2010年12月14日までに10,000円を支払う。

審査料は登録の可否に関係なく返金されない。

#### 【払込方法】

12月14日までに郵便振込で送ること

口座番号 00150-7-729977

加入者名 全日本実業団自転車競技連盟

通信欄に【J Pro Tour 追加申請 審査料】及び【チーム名】を必ず記載すること。

---

■J Pro Tour 2011 ライダーステイタス(個人資格) ※①～④のいずれかを満たした選手を4名以上保有。

① 2010年度 TR 個人ポイント20pt.以上獲得選手

② 2010年度 BR-1 個人ポイント300pt.以上獲得選手

③ 2010年度 BR-1 レースにおいて6位入賞者

④ 下記基準を満たし、かつJBCFが認めた選手

i. 2010年全日本選手権ロードレース(エリート)男子上位30完走選手

ii. 2010年全日本アマチュア自転車競技選手権大会(U23)男子上位20完走者

iii. 2010インカレロードレース及び2010全日本大学対抗選手権自転車競技大会ロードレース男子上位20完走者

iv. 2010JCFロードレース強化指定選手(エリート・U23・※ジュニア)

※JPT登録年にU23カテゴリーへ上がる選手で前年にジュニアの強化指定となっていた場合のみ認める。

v. UCIポイント保持者

⑤ 2010年Jサイクルツアーチームランキング上位10チームには、①～④以外の選手を監督推薦枠(各チームの監督が責任負う)として最大2名の選手登録を許可する

⑥ 2011年度中のレースレイティングBにおいて6位以内に入賞した選手

※年度途中の追加選手登録は①～④、⑥の条件のみを適用する。

**5.登録選手定数:**1チームにつき4名以上、16名以下とする。定数内であれば、年度途中の追加登録を認めるが、入れ替えは認めない。ただし、登録を抹消した選手が生じた場合はこの限りでない。

**6.出走選手定数:**1チームあたり1名以上、8名以下とする。ただし、大会のコース、特別規則によってはこの限りではない。なお、チームポイントはJ Pro Tour(レースレイティング【AAA】【AA】【A】)に3名以上出走したチームにのみ与える。

**7.補欠:**大会エントリーしていない選手であっても、監督会議にて申告すれば、事前にエントリーした選手数を超えない範囲での選手変更を認める。

**8.出走可能レース:**レースレイティング【AAA】【AA】【A】に参加ができる。但し、所属チームがJ Pro Tour 出走人数上限に達している場合は【B】への出走を認める。また【AAA】【AA】【A】の設定がない大会については、一部の大会を除いて【B】のレースにも出走ができる。クラスタP1の選手がレースレイティング【B】のレースに出走した場合は、個人ポイントのみを付与しJ Pro Tourの個人ランキングにも

反映されるが、チームランキングには反映されない。また J Elite Tour にも反映されない。

**9.重複登録:**原則として、ひとつの運営主体が複数のチームを登録することはできない。ここでいう運営主体とは、企業、団体、ショップ、クラブ等をいい、法人格の有無に関わらない。ただし、チームジャージ、チーム名称について客観的に明らかな区別がなされる場合  
に限り、登録を認める。

**10.シーズン中の移籍:**登録完了後のチーム移籍は、1 シーズン 1 回に限ってこれを認める。ただし、所属チームの活動停止や消滅等により、レース出場が困難と判断される場合はこの限りではない。

### 11.チーム移籍時のポイント:

(1)団体ポイント:移籍選手がシーズンの移籍前に獲得した個人ポイントは、移籍前のチームの団体ポイントに反映され、移籍後に獲得した個人ポイントは、移籍後のチームに反映される。

(2)個人ポイント:移籍選手がシーズン中に獲得した個人ポイントは、移籍後も保持される。

**12.ポイント:**各選手の順位によりポイントを付与する。(対象はクラスタ P1 選手に限る)JBCF Road Series ポイント表を参照のこと。

(1) J Pro Tour 登録選手以外の順位に関しては、順位の繰り上げを行う

(2) 団体ポイントは、レースレイティング【AAA】【AA】【A】に出走した上位 3 名の合計をチームポイントとする

(3) 当該年度に獲得したポイントは、翌年度に持ち越せない

(4) ステージレース:ステージ毎ではなく、大会総合順位によりポイントを付与する

### 13.年間表彰:

(1) 個人総合第 1 位:対象全レースのポイントを個人毎に合算し、より多い選手を上位とする

(2) 新人賞(U23)第 1 位:UCI 年齢 23 歳以下(生年月日 1989/1/1 以降)の選手のうち、より年間個人ポイントの多い選手を上位とする

(3) 団体総合第 1 位:対象全レースごとにポイント獲得上位 3 選手のポイントをチーム毎に合算し、より多いチームを上位とする

なお、各総合 1 位が同率ポイントになった場合、下記の通り優先して 1 位とする

① 1 位が同ポイントで複数の場合、優勝回数の多い選手・チームを第 1 位とする

② さらに同ポイントで複数の場合、追いついた選手・チームを第 1 位とする

③ 2 位以下で同ポイントが複数の場合、同位とする

### 14.大会別表彰:

(1) 着順第 1 位～第 6 位

(2) J Pro Tour 各リーダー:

※個人総合 1 位及び新人賞総合 1 位の選手には、「リーダージャージ」を与え名誉を称える。また JBCF ロードチャンピオンシップおよび JBCF タイムトライアルチャンピオンシップにおいて第 1 位の選手には「チャンピオンジャージ」を与え名誉を称える。

※各賞が同一選手の場合、下記の順番で優先着用とするが、年間最終表彰の際は、繰り上げは行わない。

1. J Pro Tour リーダー(ルビーレッドジャージ)

2. J Pro Tour 新人賞(ピュアホワイトジャージ)

3. ロードチャンピオンシップ 1 位(JBCF ロードチャンピオン)

4. タイムトライアルチャンピオンシップ 1 位(JBCF タイムトライアルチャンピオン)

※これはシリーズ戦としてのチャンピオンを称えるためであり、放棄は認められない。

なお、各総合 1 位が同率ポイントになった場合、下記の通り優先して 1 位とする

① 当該大会終了時点での個人第 1 位選手

② 1 位が同ポイントで複数の場合、追いついた選手

- ③ さらに同ポイントで複数の場合、当該大会の上位選手
- (4) その他に各大会独自に山岳賞、周回賞などを設けることがある

## 15.優遇措置:

- (1) 優先駐車: 大会会場付近に駐車可能な大会において、チームカー駐車許可証を発行し、優先的に駐車する権利を付与する。ただし、駐車台数に限りがある場合、大会開催時点でのチームランキング上位を優先する。また、チーム毎の台数、駐車場所、配置方法等は、JBCF の指示に従うものとする。またチームカーは、A3 サイズ相当以上の大きさのチーム名称を車体の前部及び左右の 3 箇所以上に掲示した車両を指す
- (2) スタート整列時: 当該レース前までのポイント累計による年間総合ランキング上位選手、及びチームに対し、各大会のスタート整列時に以下の権利を付与する。ただし、年度第 1 戦は、前年度の結果を適用する
  - ① 個人総合リーダージャージ着用選手: 選手紹介、インタビュー、及び最前列からスタートする権利
  - ② 個人総合ランキング 2~10 位: 選手紹介、第 2 列からスタートする権利
  - ③ 新人賞リーダージャージ着用選手、チャンピオンジャージ着用選手: 各選手紹介、第 2 列からスタートする権利
  - ④ 団体総合 1 位チーム: チーム紹介、第 3 列からスタートする権利

## 16.ボディゼッケン:

- (1) 大会毎に所定の枚数を付与し、特に指示のある場合を除き、返却は不要
- (2) ゼッケン番号は、JBCF が大会毎に参加選手数分の番号を割り振る
- (3) 番号体系は、「チームナンバー」+「選手番号(参加人数分 1~8 まで)」とする。ただし、第 1 位チームのチームナンバー「0」は空白に読み替える

## 17.フレームプレート:

- (1) フレームプレートは、各チームに 8 枚を上限に貸与する
- (2) 番号体系は、ボディゼッケンと同様とする
- (3) 大会参加選手毎に割り振られたゼッケン番号に合致した番号のフレームプレートを装着すること
- (4) 各チーム代表者の責任に於いて保管・管理し、対象レース参加時は確実に固定し、改変を禁止する
- (5) 大会参加選手毎に割り振られたゼッケン番号に合致した番号のフレームプレートを装着すること
- (6) 対象レース参加時、フレームプレートを装着しない選手は出走できない。ただし、JBCF が許可した場合は、ペナルティ 5 千円を支払えば参加を認める
- (7) 支給したプレートがやむを得ない事情により使用不能の状態になった等により、再交付を希望する場合は、速やかにその旨を事務局に申し出ること。支給したプレートと引き替えに再交付する

## 18.Team JBCF: J Pro Tour に Team JBCF を設ける。Team JBCF 加入条件及び、ポイントについては下記の通り。

### ■加入条件

- (1) Team JBCF は年度途中から募集を受け付ける。年初の選手募集は行わない
- (2) Team JBCF は J Pro Tour へ加入を希望する選手への救済チームであり、長期継続的に加入することは出来ない
- (3) Team JBCF への加入条件は J Pro Tour 2011 個人ライセンス取得条件①~④、⑥のいずれかを満たしていることとする
- (4) 個人ポイントは付与するが、団体ポイントは付与せず表彰の表彰対象外とする
- (5) 選手一人あたりの Team JBCF での最大出走回数は 3 回とし、4 回以上の出走を希望する場合は、他チームへの移籍を必要とする
- (6) レース時には JBCF が貸し出しを行う指定ジャージ(上のみ)の着用を義務付ける
- (7) 1レースあたりのレース出走を希望する選手が 8 名を超えた場合、Team JBCF 監督の裁量によって出場が決定される
- (8) Team JBCF 監督の指示に従って、レースエントリーおよび、出走を行うこと

**19.2012 年 JPT ライセンス取得枠:**下記のいずれかに該当するチーム・個人には、翌年の JPT ライセンス取得の権利を与える。

(1) JPT チームライセンス

- ① シード枠: J Pro Tour 最終チームランキング上位 17 チーム、J Elite Tour 最終チームランキング第 1 位チーム
  - ② 追加枠: 上記以外で、J Pro Tour 登録を希望するチーム。登録条件、チーム数、選考方法等、別途案内するものとする
- ※①及び②の合計チーム数を最大 22 チームとする。

(2) ライダーステータス(個人資格)

- ① J Pro Tour 個人ランキング 125 位以上
- ② J Elite Tour クラスタ E1 個人ランキング 50 位以上

※上記各条項は状況に応じて変更することがある

**※2012 年以降 JPT ライセンス枠構想:**

① 登録チーム数

2011 年 24 チーム(前年 J サイクルツアーシード 20 チーム、J グランプリシード 1 チーム、追加チーム)

2012 年 22 チーム(前年 J Pro Tour シード 17 チーム、J Elite Tour シード 1 チーム、追加チーム)

2013 年 21 チーム(前年 J Pro Tour シード 16 チーム、J Elite Tour シード 2 チーム、追加チーム)

2014 年以降 20 チーム(前年 J Pro Tour シード 15 チーム、J Elite Tour シード 3 チーム、追加チーム)

② 各レース出走人数

2011 年 1 名以上 8 名以下(チームポイントは 3 名以上出走の場合のみ付与)

2012 年 3 名以上 8 名以下

2013 年 3 名以上 7 名以下

2014 年以降 3 名以上 6 名以下

※シードチームが権利を放棄した場合、追加チームの枠を拡張する。

※上記①及び②の構想は各チームの編成状況(戦力の分散化)に合わせて変更することがある。





## 11.2012 年 J Elite Tour クラスタ条件:

J Elite Tour 2012 クラスタ E1～E3 は下記の通り振り分けを行う。

- ①【E1】 2011 年度【クラスタ P1】登録選手で 2012 年度 JPT 未登録選手、【クラスタ E1】ランキング 250 位以上選手、【クラスタ E2】ランキング 50 位以上選手
- ②【E2】 2011 年度【クラスタ E1】ランキング 251 位以下選手、【クラスタ E2】ランキング 51 位以下～300 位以上選手、【クラスタ E3】ランキング 50 位以上選手
- ③【E3】 ①②以外の全選手及び新規登録者

昇格条件:

### 【クラスタ E2 選手】

レースレイティング【B】において 1～3 位に入賞した選手は、【E1】へ自動昇格とする

### 【クラスタ E3 選手】

レースレイティング【C】において 1～3 位に入賞した選手は、【E2】へ自動昇格とする

レースレイティング【B】において 1～3 位に入賞した選手は、【E1】へ自動昇格とする

※上記各条項は状況に応じて変更することがある





# JBCF Track Series

ジェイビーシーエフ トラックシリーズ

JBCF では、トラックレースに対して個人の獲得ポイントを争う年間シリーズ戦 “JBCF Track Series” (ジェイビーシーエフトラックシリーズ)を開催します。

**1.名称**: 本シリーズは名称を「JBCF Track Series 2011」とする。

**2.主催**: 本シリーズは JBCF が主催する。

**3.対象レース**: JBCF 主催の全トラックレース。

- ① レースレイティング【TB】 第 11 回 JBCF トラックチャレンジ
- ② レースレイティング【TB】 第 45 回 JBCF 西日本トラック
- ③ レースレイティング【TB】 第 42 回 JBCF 東日本トラック
- ④ レースレイティング【TA】 第 42 回 JBCF トラックチャンピオンシップ

**4.対象選手**: JBCF 登録の選手。

**5.ランキング**: 各対象レース参加の個人成績に基づき、選手毎にポイントを集計し、ポイントの多い順にランキングする。ポイントは JBCF Track Series ポイント表 参照のこと。

**6.種目**: 各大会の種目は下記の通り設定する。

男子個人種目 スプリント/ケイリン/インディビジュアルパーシュート/1kmタイムトライアル/ポイントレース/スクラッチ

男子団体種目 チームスプリント/チームパーシュート

女子個人種目 インディビジュアルパーシュート/500m タイムトライアル/ケイリン/200FTT(エキシビジョン)

**7.出場種目数**: JBCFトラックチャンピオンシップのみ選手 1 人あたりの出場種目数制限を設ける。

- 男子
- ①スプリント/ケイリン/インディビジュアルパーシュート/1kmタイムトライアル から最大 2 種目
  - ②ポイントレース/スクラッチ/チームスプリント/チームパーシュート 制限なし ただし定員を設けることがある。
- 女子 制限なし

**8.大会参加資格**: 各大会の参加資格は下記の通り

- ①トラック記録会及び東西大会 制限なし
- ②全日本大会 原則制限なし。ただし、各種目に定員を設け、定員をオーバーした場合は下記の順番で優先的に出場を認める。
  - i . 2011 年度東西大会・記録会入賞者
  - ii . 2010 年度全日本大会入賞者
  - iii . 2010 年度東西・記録会入賞者
  - iv . 2011 年度他自転車競技連盟主催大会の成績優秀者(公式記録のみ)
  - v . 2011 年度東西大会出場者(成績上位順)

**9.JCF主催大会への推薦**: JCF から申請があった場合、全日本大会の結果を元に推薦を行うことがある。

- ① 2011 全日本チーム対抗自転車競技大会
- ② 第 14 回全日本自転車競技選手権大会トラックレース

